

BSCA 公開シンポジウム in 名古屋

Building
Services **BSCA**
Commissioning
Association

日時： 2月17日(金) 13:00~17:00
場所： 東桜会館 (名古屋市東区東桜 2-6-30)
主催： 建築設備コミッショニング協会 (BSCA)
協賛： (社) 空気調和・衛生工学会 中部支部 (予定)

本シンポジウムは、(財) 建築技術教育普及センターの普及事業助成を受けて実施いたします。
また、このプログラムは「[建築CPD 制度対象プログラム](#)」、SHASE CPDとして登録申請いたします。

■ 主 旨 ■

建築設備のコミッショニング過程で性能検証や運転の最適化をおこなうためには計測データの分析が不可欠です。しかし多くの場合、収集データは膨大でデータの形式も様々であり、かつ欠損や異常値もあるため、必要なデータを抜き出して処理し分析する作業は様々な困難を伴い多大な時間がかかるのが通例です。また、分析に必要なデータ計測がなされていないことも多く、計測器を用いた計測作業が別途必要となることも日常茶飯事です。こうした作業を実施する人材を BSCA では性能検証専門技術者 (Cx-TE) と位置付けています。しかし現状では、こうした適切な人材を見つけるのは簡単ではありませんし、何が具体的に必要な資質であるかについてのコンセンサスもありません。そこで、本シンポジウムでは、Cx-TE の技能と資質はどうあるべきかについて公開で議論し、既に軌道に乗りつつある Cx-PE 資格と対をなす Cx-TE の輩出を目指して、その資格要件を整理したいと考えます。是非、Cx-TE になろう、あるいは Cx-TE を教育しようという観点から、色々なご意見を持ち寄って頂き活発な議論をして頂きたいと思っております。

■ 内 容 ■

- 13:00 主旨説明：吉田治典 (建築設備コミッショニング協会副理事長、岡山理科大学教授)
13:10 BSCA の資格体系：中原信生 (建築設備コミッショニング協会理事長)
13:20 レトロコミッショニングにおける CxTE の役割：一瀬茂弘 (中部電力)
13:35 試運転調整と機能性能試験の原点と分岐点
：吉田新一 (空衛学会試運転調整基準作成委員会委員長、CxPE)
13:50 システムシミュレーションと CxTE：丹羽英治 ((株)日建設計総合研究所、CxPE)
14:05 CxTE に求められるデータ処理能力：山羽 基 (BSCA 理事、中部大学教授)
14:20 休憩
14:30 パネルディスカッション モデレーター：吉田治典 (前出)
プレゼンテーション
CxPE によるアンケート結果と求められる CxTE の資質：吉田治典(前出)
CxTE 資質に関する考察：松田則雄 (BSCA 幹事、CxPE)
竣工後における機能性能向上の実施例：田上賢一(新菱冷熱工業(株)、CxPE)
15:00 ディスカッション パネラー：中原信生 (前出)、松田則雄 (前出)、田上賢一 (前出)
丹羽英治 (前出)、吉田新一 (前出)、一瀬茂弘 (前出)、山羽基 (前出)
16:50 まとめ
17:00 終了

■ 会場案内 ■

会場：東桜会館 第2会議室

名古屋市東区東桜 2-6-30 (右図参照)

地下鉄東山線「新栄」駅1番出口より徒歩5分

地下鉄桜通線「高岳」駅3番出口より徒歩5分

